

湯河原ロータリークラブ



WEEKLY REPORT

ロータリーを实践し
みんなに豊かな人生を

第 2504回 例会
平成25年8月30日(金)
天候 晴れ
合唱 奉仕の理想
四つのテスト

会長 渡辺 久恭

幹事 石田 浩二

事務所 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上 566 湯河原温泉観光協会内
TEL 0465(64)1234 FAX 0465(63)1716

例会場 静岡県熱海市泉 107 ニューウェルシティ湯河原

TEL 0465(63)3721 FAX 0465(63)6401

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

会長挨拶

先日、JCのゴルフ同好会のじゃがいもクラブの全日本大会が名古屋の東海クラシックが行われる、三好カントリー倶楽部で行われた為、行って来ました。その三好カントリー倶楽部の前には、私の母校の名古屋商科大学がある為、何十年ぶりに当時の思い出に浸りたいと思い、小田原のメンバーとは別に行くことにしました。車で行こうかと思いましたが、最近、目が悪くなったせいか、すぐに眠くなってしまうので、新幹線で行き、名古屋でレンタカーを借りて、昔遊んだ所など景色を見ながら豊田のホテルに行く事にしました。住んでいた頃の住所は愛知郡日進町大字が今は日進市になり、かなり開けていました。何か1人では寂しく友人に連絡した所、ホテルに車を置いて電車でも市内に出てこいと言われたので行きました。他の同級生やその家族も一緒に来て食事をしながら当時の話で盛り上がりました。当時のゴルフ部の監督が2年ほど前に学校を退職しましたが、今でも当時と同じ学校の近くに住んでいるから顔を出せばと言われ、次の日の帰りに、先生の家の前で、どうしようか迷っていたら偶然、奥様が玄関から出てきたので、さっそく車を降りて駆け寄り、こんにちと挨拶した瞬間あら渡辺君どうしたのと言われ20年以上もたっているし、他の皆より自分は見た目もずいぶん変わってしまったので、まさか分かってもらえるとは思いませんでしたので、非常に感動いたしました。先生もいらっしゃったので、少しお邪魔させて頂き、当時の事や自分が卒業してからのゴルフ部の話などで盛り上がりました。私が訪問したことで先生も喜んでくれたので、目的はゴルフでしたが、お世話になった方に自分の元気な姿を見せる事が出来て本当に寄って良かったと思いました。

幹事報告

ガバナーより

1. 9月のロータリーレート 1ドル100円

2. 「第12回ロータリー全国囲碁大会」のご案内

日時: 11月2日(土)9時30分登録受付

場所: 日本棋院会館

登録料: 7,000円(昼食代、商品等を含む)

報告事項

1. 9月13日の下草刈りと情報集会のご案内を皆様にお配りしました。本日と次週の例会で出席者を取りまとめたいと思いますのでご協力をお願いします。

2. 9月の例会は、6日通常例会、13日下草刈り及び情報集会、20日、27日通常例会となります。

スマイルBOX

渡辺久恭君 先日、何十年ぶりに大学の恩師に会ってきました。

出席報告	ゲスト 0名	ビジター 0名	会員 24名
	欠席 0(免除者 0名)		出席率 100.00%
	前回の修正出席率 95.83%		前々回の修正出席率 91.30%

「おんやど恵」

室伏 学 君

今期よりお仲間に入れていただきまして、ありがとうございます。また、9月の情報集会の会場として、ご用命いただいておりますこと、重ねて感謝申し上げます。

本日は私の経営する「おんやど恵」の沿革を中心に、ご紹介申し上げます。旅館業界の大先輩たちを始め、長年のお取引先である杉山さん、世話人もさせていただいている菩提寺「福泉寺」の佐藤泰文さん、奉賛会にも入れていただいている五所神社の西山さんもいらっしゃいます。西山さんは義父・内蔵雄と同級生、小松さんと杉山さんは義叔父・一二の同級生と伺っております。皆様の方が詳しい部分も多々あるでしょうが、ご容赦ください。

家内の祖父にあたる、明治40年生まれの室伏良平が「恵」の創業者です。本家は湯治宿「ままねの湯」で、良平は三男でした。昭和19年に「ままねの湯」から分離独立し、現在の場所で、茅葺き屋根の小さな温泉宿「恵旅館」を創業しました。戦時中の当時、この「ニューウェルシティ湯河原」の場所は、まだ「湯河原厚生年金会館」になる前で、陸軍の臨時療養所となっており、傷痍軍人で溢れかえっていたそうです。傷痍軍人の療養のための温泉宿としてスタートしました。その溢れた方々の受け入れが創業の理由で、戦時中にドンチャン騒ぎの宴会客を狙った訳ではなかったようです。創業当時利用していた源泉名「恵の湯」にちなみ「天の恵・神の恵」の願いを込めて、「めぐみ」と名付けたそうで、創業当初より旧字「恵」を使用しています。

その後、昭和22年に「株式会社恵」として法人化し、高度成長期の波に乗り、団体旅館として増改築を重ねました。良平は営業熱心な人だったそうで、鉄道で移動中も旅館の半纏を着て車内を歩き回って宣伝したとか、数々の伝説を聞いております。詳細は判りませんが、湯河原で初めて「みかん狩り」を観光事業化して、各地に売り込んだ際の中心メンバーであったとも聞いております。また、先代の女将は芸事が好きな人で、お座敷で自ら三味線を弾き、さのさや都々逸を歌い踊ったそうです。女中さんたちにも踊りを習わせて、お座敷で手踊りを披露させ名物にしたと聞いております。

昭和40年に鉄筋コンクリートの建物を増築し、昭和47年には施設名を「恵ホテル」と改めました。更に平成7年に現在の本館を新築し、平成8年から江戸情緒の宿「おんやど恵」と改めました。

私はその平成8年に入社し、平成9年に結婚しましたが、媒酌人は高橋延幸さんのお父様、高橋實さんでした。また、平成9年に入会した湯河原ワイズメンズクラブでは高知尾さんとご一緒でした。私がこの湯河原温泉で現在の地位にいたることができるのは、ひとえに高知尾さんのお陰と常日頃より感謝しております。また、私が所属した期間のワイズメンズクラブの例会場は「ホテル城山」さんでした。

私が経営を引き継いでから遊休不動産の売却等で高杉さんに大変お世話になりまして、感謝しております。平成20年には別邸を増築しましたが、その建設中、代替の駐車場で大滝商事さんのお世話になりました。別邸建設の際には望月塗装さんのお世話になりました。従業員寮の電気工事に関連して浅田さんのお世話になったこともありました。ぎっくり腰になった際には、佐東接骨院さんのお世話になりました。石川雅雄さんは旅館業の大先輩であり、特にご子息「泰成」さんとは日頃からとても親しくしていただいております。また、現在、私は湯河原温泉旅館協同組合の専務理事を仰せつかっておりますが、前任の大先輩は伊藤伸之さんです。引き継ぎから現在に至るまで、いつも気にかけてくださっています。神谷さん、深澤さんには、観光まちづくり等の行政関連でお世話になっております。石倉さんには商工会を始め、様々な場面でお世話になっております。常盤さんのお孫さんと私の子供たちは、幼稚園当時から仲良くしていただいております。

渡辺会長、小松さん、平間さん、山本さん、土屋さん、細谷さんとは、入会まであまり接点がありませんでしたが、これからご厚誼いただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

皆様との関わりのご紹介も含めて、取りとめのないお話になってしまいました。最後に私ども「おんやど恵」の現在の客室数は37部屋、最大の宴会場で90名様です。何か機会がありましたらご用命ください。